



4 長崎堤防(高江) 景観重要資産
1687年島津藩家臣工事奉行・小野仙右衛門が築堤。川内川の濁流の勢いを緩和。



5 里町武家屋敷跡の玉石垣(里) 景観重要資産
丸い石を丹念に積み上げた見事な玉石垣。江戸時代、郷土たちの家が立ち並んでいた当時の風景を残す。



6 南瀬の夫婦イチョウ(南瀬) 景観重要樹木
高齢者から子どもまで親しまれる地区のシンボル。秋には鮮やかな紅葉が見られる。

江之口橋(高江) 景観重要資産
石工・岩永三五郎が手掛けた石橋で、県内唯一の現地現存橋。

③ 2011.7.10 広報さつまさんだい

特集

とっておきの美しい風景を見つけない足運んでみよう！

本市では、景観の魅力を発見し、より多くの方々に知っていただくことを目的に、平成21年4月に「薩摩川内市ふるさと景観計画」を施行しました。そして、ふるさと薩摩川内市のまちづくり、観光の促進などに生かしていくために「ふるさと景観100選」を募集し、たくさんのご応募をいただきました。ありがとうございました。

今回の特集では、地区コミュニティ協議会から提案を受け、指定された「景観重要資産」5点、「景観重要樹木」1点(写真1)

4、6は、「ふるさと景観100選」にも選定と、市民の皆さまからの公募により、選定された「ふるさと景観100選」の中から44点、合わせて50点の景観をご紹介します。(残りの分は、次回の特集で紹介いたします。)

昔から変わらない風景、季節や時間で表情を変える風景、本市にはまだあなたの知らない美しい風景がたくさんあります。ぜひ、一度足を運んで目を楽しませてみてはいかがでしょうか。



2 倉野磨崖仏(倉野) 景観重要資産
鎌倉時代末期ごろの製作と推測される仏像や梵字の石刻が散在。



1 藤本滝(市比野) 景観重要資産
夏でもひんやり涼しい、美しい2連の滝。周辺には公園あり。

薩摩川内市景観重要資産・景観重要樹木

景観重要資産・景観重要樹木とは、地区のシンボルやイメージとなっているもので、地域文化的に価値を持ち、周辺住民に親しまれているものをいいます。

まず、地区コミュニティ協議会からの提案を受け、市景観審議会での審査を経て、現在5つの景観重要資産、1つの景観重要樹木が指定されています。

